

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

平成28年10月18日

和泉市長 辻 宏康様

団体名 青葉はつが野世代間交流推進委員会

代表者名 榎本行伸

所在地和 泉市青葉台

電話 0725-4

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 第36回 青葉台夏まつり
2. 事業の概要 44年目を迎えた「青葉台」。青葉はつが野小学校区更に南池田中学校区を控えた街。青葉台夏まつりを通じての地域間世代間の交流を深め、近隣の絆を深く結び、助け合いの精神で安全・安心な街つくりを推進する。また子供たちの社会教育の一助なるような懐かしい祭りを手造りで実現させる。
3. 事業費総額 2256,000円
(うち、対象経費 1,906,000円)
4. 交付希望額 800,000円
5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい • いいえ)
6. 添付書類
(1) 団体概要調書（様式第2号）
(2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
(3) 事業計画書（様式第3号）
(4) 収支予算書（様式第4号）
(5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	アオバハツガノセダイカンコウリュウスイシンイインカイ		
団体名	青葉はつが野世代間交流推進委員会		
団体の目的	夏祭りを通じて、地域間・世代間交流を深め、近隣との交流の絆を重視し、常に助け合いの精神で安全・安心の街づくりを推進する。 特に、高齢者支援に対して積極的な参加を促す。		
市内事務所の所在地	〒594-1153 和泉市青葉台：		
	【専用事務所・（住居と兼用）・その他（ ）】		
電話	0725	FAX	（ ）
フリガナ	エノモト ユキノブ		
代表者氏名	榎本 行伸		
連絡先 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ エノモト ユキノブ	電話	0725
	榎本 行伸	FAX	0725
設立年月	23年 9月	主な活動地域	青葉はつが野校区・南池田中学校区
会報等の発行	有()回発行	・無	会員数 270人
メールアドレス	@		
ホームページ	http://		
主な事業内容	地域間・世代間交流を図るため、青葉はつが野校区・南池田中学校区内の有志によるアトラクションやイベントへの参加を呼びかけ、参加者自身で演出し、賑やかで楽しい街づくりの祭りとして位置付け、健全な祭りを実施する。		
主な活動の実績	自治会行事として36回目の夏祭りを実施してきたが、第31回から「ちよいす」の支援を受け、『青葉はつが野世代間交流推進委員会』の主催で実施。特に、青葉はつが野小学校PTAの皆様に参加いただき、地域交流という目的は達成。今後更に高齢者を交えた思い出残る夏祭りを企画し、明るい街づくりに取り組んでいくように全力を尽くしたい。		
国・府・市及び各種団体等からの他の補助金及び委託実績 (過去3年間の実績を記載)	年度	名称	金額(円)
		_____	_____

様式第3号（第5条・第12条関係）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

申込事業の名称	第36回 青葉台夏まつり	
事業の必要性 ＊別紙添付可	<p>(事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等)</p> <p>昨今の報道機関では、自己中心的な出来事が多い世の中。それを防ぐ一環として、祭りを通じて地域間・世代間交流を図り、共にいたわり助け合う精神によって人間関係の絆を深める。</p> <p>(申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果)</p> <p>子供たちにとって、一生懸命練習し、その成果を多くの人前で発表することによって、大きな自信となり、成長することにつながる。</p> <p>また、子供たちにとって、「故郷のよき思い出」として残るものと考える。</p>	
事業内容 ＊別紙添付可	<p>(主な対象者) 青葉はつかが野小学校校区・南池田中学校区内住民 参加予定者数 2,500人</p> <p>(事業実施期間) 平成29年8月5日（土曜日）（雨天順延）</p> <p>(事業実施場所) 青葉会館及びふれあい広場</p> <p>(問題点、課題を解決するためにどの様な方法を用いてどの様な事業を実施するのか) 舞台・音響設備・企画立案・会場設営・広報活動・アトラクション・司会・夜店・会場警備等、すべて会員のアイデアによる手づくりの夏祭りで行う。</p> <p>これらの行動が地域の一体感を醸成される。</p>	
事業スケジュール	時期 (月)	内容
	4月	事務局で29年度の夏祭りの大綱の決定。
	5月	推進委員会の総会・事業内容・予算を審議。決定
	6月	事務局会を開き、実行委員を選出。組織化する。
	7月	実行委員会を開き、総会で決議された事項の担当者を決め、各担当者からの購入品等の見積書の提出。予算の適合性を確認。
	8月	実行委員会を開き、事業内容と予算の調整。承認後、発注や買い付けを始め、本番に備える。
	9月	関係行政（市役所・警察署・消防署・保健所）への手続きを済ませる。
		実行委員会を開き、業務の進捗状況の確認。
		祭りの前日・本番・翌日の後片付けの人員確保等の最終確認。
		夏祭り実施。
		事務局会で決算内容の審議。総会で事業決算報告。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称：第36回青葉台夏まつり

1【収入】

(単位：円)

項目	金額	積算根拠
支援金	800,000	和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入(寄付)	610,000	近隣事業者件寄付
事業収入(売上)	670,000	夜店 660,00円 Tシャツ 10,000円
自主財源	176,000	青葉台自治会出資金
合計	2,256,000	

2【支出】

項目	金額	積算根拠
報償費	100,000	出演依頼謝礼
旅費	10,000	まつり準備交通費
消耗品費	620,000	夜店材料費
食糧費	80,000	出演者(200名)飲食
印刷製本費	63,000	案内チラシ・記録
役務費	3,000	切手・委託業者振込手数料
委託料	700,000	仮設ステージ・音響設備・電気仮設
使用料及び賃借料	180,000	夜店機器レンタル
原材料費	150,000	夜店材料費
備品費(支援金対象外)	20,000	扇風機等
消耗品費(支援金対象外)	330,000	打ち上げ等経費
合計	2,256,000	
対象経費	1,906,000	

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。
 (はい) ・ (いいえ)

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

- 申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

[寄付金の増額、事業の縮小、全体経費の圧縮、夜店売上の増額、事業内容の見直し等の工夫をします。]

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。
 ※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。